

受難節第4主日礼拝

3月15日(日)10時半

- 前奏
- 招詞 出エジプト24:12~13
- 頌栄 21-24
- 交読詩編 27 (31頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付)
- 讚美歌 21-54
- 使徒信条 (交読詩編に添付)
- 聖書 マルコによる福音書9:2~10
(新約聖書77頁)
- 祈禱
- 讚美歌 21-294
- 説教 「人の知恵の及ばぬこと」
牧師 太田好則
- 祈禱
- 讚美歌 21-285
- 献金
- 報告
- 頌栄 21-27
- 祝禱
- 後奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

教会学校は、22日・29日は春休みです
4月5日7時半から復活祭早天礼拝を
東京女子大で捧げます。

祈禱課題 「各地の教会のために」

教区のある集会で、「自分の母なる教会のために祈ることも大切だよ」と教えられました。ずっと阿佐ヶ谷教会で育てられた、という方も、旅先で訪れた教会や、街を歩いていて発見した教会があるでしょう。そのような各地にキリストの名によって立てられた教会のために祈りを捧げましょう。

☆西東京教区を覚えて—今週は、三鷹教会
石井智恵美牧師のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS 教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- 定期教会総会 礼拝後(正午) 礼拝堂
- 選挙管理委員会作業 総会后 祈禱室
- CS 教師会 総会后 ホール
- 教職・事務体制委員会 総会后 オリーブ
- 信友会役員会 20時 オンライン
- ・コーヒータ임はお休みです。

◇ 今週の集会 ◇

祈禱会 18日(水) 19時半
祈禱室・オンライン
「各地の教会のために」
エゼキエル書24章
巨摩教会(山梨県富士川町)
徳田隆二牧師を覚えて

- 子育て広場“つぼみ” 19日(木)9時半 ホール
- 聖書に親しむ会 19日(木)19時半
祈禱室・オンライン
マルコによる福音書12:13~27
「復活はどのように」
- ☆西東京教区全体研修会 20日(金・祝)10時
於 阿佐ヶ谷教会
- オルガンミニコンサート21日(土)12時半
ほやのあみ
演奏者:梅干野 安未氏 於:礼拝堂

二〇二五年度 教会標語 「今こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」 ヨシユア記二四章一四節

次週礼拝 3月22日(日)10時半

受難節第5主日礼拝

- 説教 「私の羊を飼いなさい」
牧師 古屋治雄
- 聖書 ヨハネによる福音書21:15~19
- 交読詩編 107:1~22
- 讚美歌 21-2、21-483、21-519
司式 太田好則

<子どもメッセージ>

◇ 次週主日の集会 ◇

- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- コーヒータ임 礼拝後 玄関ロビー
— 以下、コーヒータ임後 —
- 信友会総会 ホール
- 教職・事務体制委員会 祈禱室
- 招聘委員会、教職・事務体制委員会
合同委員会 信友会総会后 祈禱室
- ・教会学校と日曜求道者会はお休みです

先週講壇 「沈黙が開く道」

ヨシユア記6章1~21節
信州教会牧師 上山耕平

◇舞台は約3400年前のパレスチナである。イスラエルの民は、40年の荒野の旅を経て、ついにカナンの地に足を踏み入れる。しかしエリコの高い城壁が、民の行く手を阻む。それでも神様は勝利の宣言をなさる。その方法は、城壁を攻めるのではなく、ただ周りを回れというのである。祭司たちが契約の箱を担ぎ、角笛を吹きながら行進をする。しかしそれを沈黙のうちに去ると命じられる。神様は「礼拝しながら歩け」と言われるのである。まず礼拝する。それが信仰者の生き方である。

◇6日目まで城壁には何の変化もない。彼らはただ黙って歩くしかない。不安だけがつのる。目に見える変化は望めず、何の手ごたえもないように感じられる。しかし7日目、神様が「今だ」と命じられたその時に、城壁は崩れた。神の時が来るまで、人間の言葉、行いを止め、神の言葉、神の働きを待つのである。

◇21節のエリコの町のすべてのものを滅ぼし尽くしたという記事に悩まされる。神様は、愛に満ちた御方なのになぜか。この物語は「正しい者が悪い者を滅ぼす」という話ではない。この後、イスラエルの民自身が、捕囚という神様の裁きを受け、エルサレムもエリコと同じように徹底的に滅ぼされる。神様の前に義人はいないのである。

◇私たちの前にも越えられない壁がある。際たるものは「死」であろう。キリストは、その壁の前に共に立ってくださった。罪の壁の内側に籠城している者が受けるべき裁きを、キリストが十字架の上で、沈黙のうちに代わりに受け、壁もろとも崩してくださったのである。

◇キリストの十字架によって、神の国へと至る道が開かれた。神の時が来れば壁は必ず崩れる。壁の前で沈黙することは、敗北ではない。あなたの沈黙の只中に、キリストがおられる。私たちの賛美こそが「関の声」である。やがて完全に城壁が崩れるその日に向かって、私たちは今「関の声」を上げる練習をしている。黙して歩く日々が続く。しかし、7日目は来る。礼拝の沈黙の先に、道は必ず開かれる。

(要約:太田好則)

◇ 報 告 ◇

- 2026 年度長老選挙の投票は本日 15 日の正午までです。
- 2026 年度教会標語の歌の曲の募集も本日までです。
- 1 日に行われた金井神学生送別会は 97 名 (含オンライン 13 名) の出席を得て、別れを惜しみ、祈って松本東教会に送り出しました。
- 1 日に行われたニコデモ会には 31 名 (含オンライン 14 名) の出席があり、中野実先生にマタイ福音書の解説をしていただきました。
- 8 日の主日礼拝には信州教会の上山耕平牧師に説教していただき、礼拝後、長老方との懇談の時を持ちました。
- 11 日に行われた水曜の会には 15 名 (含オンライン 2 名) の出席があり、古屋牧師より詩編 29 編の解き明かしをいただき、活発な意見交換がありました。
- 4月5日の復活祭(イースター)に向けて、受洗あるいは転入を考えておられる方は、教職にご相談ください。

— 2025 年度第 2 回教会総会(定期) 公 告 —

日時:2026 年 3 月 15 日(日)礼拝後(正午)
 場所:阿佐ヶ谷教会礼拝堂・オンライン
 議案① 2026 年度長老選挙に関する件
 ② 2026 年度年間予定承認に関する件
 ③ 2026 年度通常会計予算承認に関する件
 ④ 2026 年度教区総会議員選出の件
 ⑤ 2026 年度責任役員選出の件
 ⑥本総会議事録承認確定に関する件
 総会議長 古屋 治雄

◇ 予 告 ◇

- CS 復活祭早天礼拝
 4 月 5 日(日)朝 7 時半 於 東京女子大学
 参加ご希望の方は、3月 29 日(日)正午までに受付の出席表に記名するか、教会学校教師にご連絡ください。
- ☆西東京教区 中高生 春キャンプ
 3 月 27・28 日(金・土)御殿場東山荘 8,000 円

< 献金等振込先 >

- ・郵便振替 00110-8-196270
- ・三菱UFJ銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

定 期 集 会 案 内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10 時半
- 火曜礼拝 毎月第 2・4 火曜日 15 時
- 教会学校 毎週日曜日 9 時
- 祈祷会 毎週水曜日 19 時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9 時 10 分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
 毎週木曜日 19 時半

聖 書 日 課

- 16 日(月) エレミヤ 29:1-14 マタイ 25:31-46
- 17 日(火) 30:10-22 26:1-13
- 18 日(水) 31:1-14 26:14-25
- 19 日(木) 31:15-22 26:26-35
- 20 日(金) 31:23-34 26:36-46
- 21 日(土) 31:35-40 26:47-56
- 22 日(日) 哀歌 3:1-33 ローマ 5:1-11
 マルコ 10:32-45 詩編 22:25-32

- 主任牧師 古屋 治雄 furuya@asagaya-church.com
- 牧 師 太田 好則 ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越してください。

2026 年 3 月 15 日(日)

(No. 50)

主は、モーセに言われた。「山に登り、私のもとに来て、そこにいなさい。私は彼らに教えるために、律法と戒めを書き記した石の板をあなたに授ける。」そこで、モーセとその従者ヨシユアは立ち上がり、モーセは神の山に登った。

出エジプト記24章12～13節

日本基督教団
 阿佐ヶ谷教會
 週 報

〒 166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
 Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
 ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
 教職メール staff@asagaya-church.com
 事務室メール office@asagaya-church.com